

# ジェンダー・バイアス と 建築

建築・建設に関わる人材の多数は未だ男性が占めていますが、近年、女性の進出も顕著であり、多くの企業が積極的な取り組みを進めています。

多数性が尊重される現代において、ジェンダーに対する固定的な概念である「ジェンダー・バイアス」が残置されることが建築にどのような影響を与えるのか、もしくは、「ジェンダー・バイアス」を乗り越えることで、どのような建築や業界全体の可能性が開けるのか、東北支部では3回のトークイベントを通して、検討していきたいと思えます。

## 第1回 建築設計競技の現場から

赤松佳珠子氏（CAt パートナー、法政大学教授） × 小野田泰明氏（東北大学教授）

建築設計競技に審査員としても応募者としても関わるお二人に、建築設計競技におけるジェンダー・バイアスの影響について、ご対談いただきます。

日時 | 2022年3月9日（水）17:30~19:00

実施形態 | Zoom によるオンライン（参加無料）

申込先 | <https://forms.gle/VCdSmmnF3JXievvU9>

\*参加をご希望の方は、3月7日（月）までに上記の Google フォームから申し込みください。

前日までにアクセス先の URL をご連絡します。

主催 | 日本建築学会東北支部（支部長 | 石田壽一・東北大学）

問合せ先 | [haruka.tsukuda.d1@tohoku.ac.jp](mailto:haruka.tsukuda.d1@tohoku.ac.jp)（東北支部男女共同参画事業担当 | 佃悠・東北大学）